



平成 20 年 11 月 25 日

各 位

会 社 名	J. フロント リテイリング株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長兼最高経営責任者 奥 田 務
コード番号	3086 東証、大証、名証第一部
問 合 せ 先	経営計画本部 広報・IR部長
責 任 者 名	福 山 一 郎
T E L	(03) 6895-0178

連結子会社（株式会社松坂屋）による孫会社（株式会社横浜松坂屋）の吸収合併について

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社松坂屋（当社完全子会社。以下「松坂屋」という。）と同じく連結子会社である株式会社横浜松坂屋（松坂屋の完全子会社。以下「横浜松坂屋」という。）を合併することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合併の目的

平成 20 年 6 月 24 日に公表いたしましたとおり、横浜松坂屋は平成 20 年 10 月 26 日に百貨店事業を終了し、同事業終了後における同社の再構築を検討してまいりました。その結果、今後継続する不動産賃貸業（エクセル伊勢佐木）や百貨店事業終了後の本館建物跡地の利用計画策定等を効率的に推進するため、松坂屋が横浜松坂屋の権利義務を包括的に承継する吸収合併を行うことといたしました。

2. 合併の要旨

（1）合併の日程

両社の合併決議取締役会	平成 20 年 11 月 21 日
両社の合併契約書締結	平成 20 年 11 月 25 日
当社取締役会	平成 20 年 11 月 25 日
存続会社（松坂屋）の合併承認臨時株主総会	平成 20 年 12 月 11 日（予定）
合併予定日（効力発生日）	平成 21 年 1 月 1 日

※本合併は、会社法第 784 条第 1 項に定める略式合併であるため、横浜松坂屋は株主総会の承認を得ずに合併いたします。

（2）合併方式

松坂屋を存続会社とする吸収合併方式で、横浜松坂屋は解散いたします。

(3) 合併比率

松坂屋は横浜松坂屋の全株式を所有しているため、本合併による新株発行及び資本金の増加並びに合併交付金の支払いは行いません。

3. 合併当事会社の概要（平成 20 年 2 月 29 日現在）

商号	株式会社松坂屋 (存続会社)	株式会社横浜松坂屋 (消滅会社)
事業内容	百貨店業	百貨店業
設立年月日	明治 43 年 2 月 1 日	大正 10 年 7 月 31 日
本店所在地	名古屋市中区栄三丁目 16 番 1 号	横浜市中区伊勢佐木町一丁目 5 番地の 4
代表者	代表取締役社長 茶村 俊一	代表取締役社長 櫻井 逸美
資本金	9,765 百万円	100 百万円
発行済株式数	165,895,830 株	35,100,000 株
純資産	64,141 百万円	279 百万円
総資産	189,309 百万円	9,979 百万円
決算期	2 月末日	2 月末日
従業員数	2,664 名	79 名
大株主および持株比率	J.フロント リテイリング 株式会社 100%	株式会社松坂屋 100%
主要取引銀行	三菱東京UFJ 銀行ほか	横浜銀行ほか
当事会社間の関係等	資本関係	消滅会社は存続会社の 100%出資子会社です。
	人的関係	存続会社の取締役（1 名）、監査役（1 名）が消滅会社の取締役、監査役をそれぞれ兼務しております。 消滅会社は存続会社からの出向者を受け入れております。
	取引関係	消滅会社は存続会社に商品の仕入業務を委託しており、その他商品券、ワイシャツ仕立券の相互受入等も行っています。 また、存続会社は消滅会社の主要な借入先です。

4. 最近 3 事業年度の業績

(単位：百万円)

	株式会社松坂屋（存続会社）			株式会社横浜松坂屋（消滅会社）		
決算期	平成 18 年 2 月期	平成 19 年 2 月期	平成 20 年 2 月期	平成 18 年 2 月期	平成 19 年 2 月期	平成 20 年 2 月期
売上高	300,109	290,677	285,455	9,771	9,530	9,394
経常利益	6,605	6,521	7,448	176	184	234
当期純利益	4,195	3,855	9,965	490	144	117
1 株当たり	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
当期純利益	24 43	22 94	60 06	13 96	4 11	3 35
総資産	202,915	208,501	189,309	10,542	10,122	9,979
純資産	67,133	62,509	64,141	48	194	279

5. 合併後の状況

商号	株式会社 松坂屋
事業内容	百貨店業
設立年月日	明治 43 年 2 月 1 日
本店所在地	名古屋市中区栄三丁目 16 番 1 号
代表者	代表取締役社長 茶村 俊一
資本金の額	9,765 百万円
事業年度の末日	2 月末日
大株主及び持株比率	J. フロント リテイリング株式会社 100%

6. 今後の見通し

本合併は、当社の 100%子会社及び同子会社の 100%子会社との合併であるため、当社グループの連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上